



第28回

「いちばん!」って伝えたい

～一番は英語でどう言うか～

学習のポイント

- estをつかって「一番」を英語で言える
- mostをつかって「一番」を英語で言える

英語監修・執筆 鳥飼慎一郎

■コミュニケーション

どちらのほうがいかに優れているのかを突き詰めてゆくと、最後はこれが一番優れているということにたどり着きます。スポーツでもどちらの選手がもっと早く走れるのかを競った結果、最後に残った選手が一番速いということになります。

この「一番～である」ということを英語では、**the + ~est** あるいは **the + most ~** で表します。

最近が高層ビルが増えてきました。周りを見回して、高いビルがあったとしましょう。それを英語で言うと、

That building is tall. (あのビルは高い)

となるでしょう。そのビルの右側にはさらに高いビルがあったら、

The right building is taller. (右のビルはもっと高い)

さらによく見ると2つのビルの後ろにあるビルの方がもっと高い場合には、

The building behind them is even taller. (後ろにあるビルの方がさらに高い)

となります。この3つのビルで最も高いのは、となりますと、

The building behind them is the tallest. (後ろにあるビルが一番高い)

と表現します。このように、一番高いは、「高い」という意味の **tall** の前に **the** を付け、**tall** の最後が **est** で終わるようにして表します。一番高いといっても今比べたのは目の前にある3つのビルですので、どの範囲の中で最も高いのかをいう方が正確です。その場合は、**of** を使ってどの範囲での一番なのかを示します。

The building behind them is the tallest of the three.

(3つの中で後ろにあるビルが最も高い)

the + ~est で「一番」を表現するのは比較的短い語です。もっと長い **difficult**、**expensive**、**interesting** などは **est** で終わるようにするのではなく、これらの語の前に **most** を付けて、**the most ~** という表現をします。例えば、みんなで試験問題を解いたとしましょう。1問目は難しい

などと思ったら、

Question No. 1 is difficult.

このように表現すればいいでしょう。第2問目に進んだら、さらに難しいのであれば、

Question No. 2 is more difficult.

moreを付けて、より難しいということを言いましょう。3問目はもっと難しければ、

Question No. 3 is even more difficult.

evenを付けて、さらに難しいことを言いましょう。4問目ははるかに難問でした。そのよう場合は、**much**を付けて表現します。

Question No. 4 is much more difficult.

最後の5問目は最も難しいのであれば、**the most** ~ の形にして表します。

Question No. 5 is the most difficult.

もちろん、「この5問中で」あるいは「この試験で」とどの範囲の中で最も難しいのかを言うことも大切です。

Question No. 5 is the most difficult of the five questions / in this exam.

オリンピックでウサイン・ボルト (**Usain Bolt**) 選手が金メダルを取りました。ボルト選手はオリンピックの100メートル決勝でほかの選手よりも速く走りました。それを英語で言えば、

Bolt ran faster than anybody else in the final of the Olympic Games.

もちろん、一番速く走ったのですから、**the ~est** を使って、

Bolt ran (the) fastest in the final of the Olympic Games.

と言えるでしょう。金メダルを獲得したボルト選手は、

Bolt is the fastest runner in the world. (ボルトは世界で一番速いランナーです)

とも言うことができます。ちなみに、**fastest**の後に**runner**などが続く場合には、**the**を付けますが、**fastest**だけで終わってその後に**runner**などが付かない場合は、**the**を省略することが多いです。

■ 単語や表現

I'm finished!

「終わった!」「できた!」と叫ぶときは、このように英語では言います。**I'm** は **I am** が短くなった形で、会話などでよく使われます。**finish** は「終わる、完成する」という意味です。その **finish** に **ed** を付けて、**be (is, are, am)** と一緒に使います。同じような表現に、**I'm done.** があります。この **done** は、**do** が変わった形です。

fish

英語は1つなのか、2つ以上なのかをはっきりと区別する言葉であることはこれまでも学習してきました。ところが、その英語でもその区別をしない語がいくつかあります。その代表が **fish** で、2匹以上の魚であっても **fishes** とは言いません。同じように、2つ以上であっても **s** を付けない語に、**salmon** (サケ)、**deer** (シカ)、**sheep** (羊)、**duck** (アヒル) などの生き物の名前があります。

■英語のきまり

どのようにしてestで終わるようにすればよいのか

- 単純に **est** を付ける

small → **smallest**

This is the smallest robot in Japan. (これは日本で最小のロボットです)

tall → **tallest**

I went up the tallest building in Tokyo. (東京で一番高いビルにのぼりました)

old → **oldest**

He is the oldest of all. (彼がこの中で最年長だ)

- 最後に **e** で終わっている語には **st** だけを付ける

nice → **nicest**

Mr. Takano is the nicest teacher in our school. (高野先生は学校で一番いい先生です)

large → **largest**

Who lives in the largest house in your company?

(君の会社で一番大きな家に住んでいるのは誰だい?)

wide → **widest**

Bring the widest chair in our house. (我が家で一番幅の広い椅子をもってきなさい)

- 最後に **y** で終わっている語は、その **y** を **i** に変えて **est** を付けます。

happy → **happiest**

That was the happiest time in my life. (あの時が人生で一番楽しかった)

early → **earliest**

We took the earliest train to the airport. (私たちは空港まで一番早い電車で行った)

easy → **easiest**

What is the easiest way to the hospital? (病院までの一番簡単な行き方は?)

- 最後の文字を重ねて **est**

big → **biggest**

We climbed the biggest rock in the world. (私たちは世界で一番大きな岩にのぼった)

